

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
6 年

9月 19日（金）4校時

道徳 「世界人権宣言から学ぼう」

本時のねらい

「世界人権宣言」が作られた背景や、条文が表す意味を学ぶ活動などを通して、人権に関する考えを深め、自他の権利を尊重し、それを自分の生き方とつなげ、よりよい社会にしようとする実践意欲を育てる。

本時のこだわり

・全力参加 ・話し合いによる共有化 ・自分事として考える指導の工夫

ロクニー人権宣言 or 四小人権宣言を考えることで、世界を身近に捉え、よくしていこうと幸動しようとする子供たちに育てほしい！！

展開

段階	学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
導入	1. 「人権」とは、どういう意味かを考え、出し合う。 C：人間が生まれながらにして持っている権利です。	○既習した基本的人権の尊重などから、想起させる。 ○小学生向けの動画を視聴しつかむ。 ※クラスルームにパンフレットや資料、動画などの情報をアップしてある。
展開	2. 「世界人権宣言から学ぼう」を読み、いいなと思った世界人権宣言の条文はどれか、また、どんなところがいいなと思ったかを発表する。	○1～3つ、直観で選んだ条文をペアで交流する。 ○全体でいくつか発表することで、条文についての考えや思いを共有していく。
	3. 今日のめあての確認をする。 C：四小の人権宣言をつくりたい C：ロクニーでもいいね	〇〇人権宣言をつくろう
	4. 人権が守られることにはどんなよさがあるかを考え、話し合う。 5. 四小・ロクニーで大切にしたいオリジナル条文を考える。 T：考えるためのキーワードは？ C：みんなの幸せを考える C：笑顔で過ごせるように C：もっとすてきな〇〇になるために	○一人一発言＋5分間、話し合いの約束を提示し、グループで交流する。 ○引き続き、グループで「あったらいいな、すてきな条文」をテーマに交流し、自分で一つ条文を考える。
まとめ	6. 振り返る。 T：今日から、君はどう生きるかな？	○自分で考えた条文について、これからどう生きていきたいか自分事として考えさせる。 ☆人権が守られることのよさに触れたうえで、自他の権利を尊重するために、どんなことを大切にしていこうかと考えている。（ワークシート・発言）